

管理者様

島根生活支援リハビリテーション・ケア研究会
代表 小林修

平成30年度第1回研修会開催について

謹啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

島根生活支援リハビリテーション・ケア研究会は、小林 修（日南福祉会 理学療法士）を代表として、2009年6月より活動し、年間2～3回の研修会を積み重ねてまいりました。多くの皆様のご理解、ご協力の下島根県内の介護・リハビリテーションの発展に微力ながら貢献できたのではないかと考えております。

平成30年度の第1回研修会としまして、重度者・人生の最終段階に差し掛かった方へのケア・リハビリテーション職種の役割について研修会を開催する運びとなりました。

医療・介護の同時改定の内容を踏まえて、より重度の方へのかかわり方、シーティング・ポジショニングをはじめ排泄ケア・意思決定支援の考え方について多職種で考えたいと思います。特に医療ではシーティングについて単位請求が認められるなど、介護・医療のより重度者に対する質の向上は社会的にも求められております。

多職種で情報交換を含めて開催したく考えておりますので、ご理解のほどよろしくご願ひ申し上げます。

詳細は同封しております研修案内をご参照ください。

謹白

関係各位

平成 30 年 4 月吉日
島根生活支援リハビリテーション・ケア研究会代表 小林 修

研修会のご案内

謹啓

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、島根生活支援リハビリテーション・ケア研究会では、下記の日程で代表小林 修を講師として、研修会を開催することとなりました。今年度から始まった地域包括ケアシステムでは在宅における重度者・認知症・看取りケアが重要になります。同時に医療・介護でもより重度者に対して対応とケアの質向上をさらに求められます。今回の研修ではより重度者の生活環境・シーティングなど姿勢ケアの評価のポイントと多職種のかかわり、そして看取りケアについて食支援・意思決定支援について考えたいと思います。

多数の方のご参加をお待ちしておりますので、貴施設内で回覧いただき、お誘い申し合わせの上、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

謹白

－ 記 －

**テーマ：重度・人生の最終段階における介護・リハビリテーション職種の役割
～重度の方への支援を多職種で考えよう！～**

講師：小林 修（社会福祉法人日南福祉会 理学療法士）

日時：平成30年 5月 20日（日） 10：00～16：30（受付9：45～）

会場：松江総合医療専門学校 学生会館（※松江総合医療専門学校本校ではありません）
（島根県松江市西浜佐陀町 1350-1 TEL：0852-36-4311）

参加費： 2000円（学生500円：受付時に学生証をご提示ください）

対象：50名 機能訓練指導員・介護職員・訪問介護・通所サービス・福祉用具事業者
介護支援専門員 老人福祉・身障施設等の介護福祉事業所勤務の方
医療専門職（理学療法士・作業療法士・看護師 等）
ご家族及びご興味のある方・病院勤務の方も参加可能です。

※会場の関係上先着順に50名定員とさせていただきます。

※応募者多数の施設の方には参加者数についてご相談させていただくことがあります。

応募方法：①氏名、②所属先、③職種を記入し、下記アドレスまでメールにて送信下さい。

メールアドレス：shimane.seikatucare@gmail.com



締め切り：平成30年5月9日（水）まで

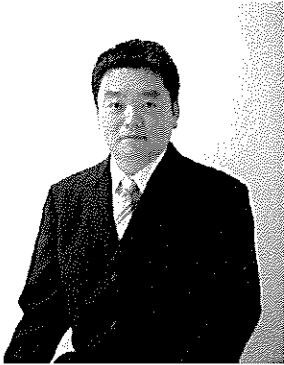
《ご案内》

- 当日は実技も予定しております。
- 聴診器・血圧計・パルスオキシメーター・ポジショニンググローブをご持参下さい。
(できるだけ各自でご準備ください。なくても受講は可能です。)
- 食事につきましては各自でご用意ください。
- 駐車場に限りがございます。できる限りお乗り合わせの上ご来場ください。

～研修内容（若干変更する場合がございます）～

- 1、 医療・介護保険改定で見てくること：2040年問題に向けて
- 2、 地域包括ケアシステムにおける各専門職種役割：自立支援介護
- 3、 重度者の生活環境と評価、車いす・座位環境設定（シーティング）
- 4、 自立支援と排泄ケア
- 5、 ポジショニングと重度化予防：介護職員に求められる拘縮予防
- 6、 食支援と意思決定支援：「尊厳」について考える
- 7、 まとめ：地域の中で専門職ができること

～講師紹介～



- ・島根生活支援リハビリテーション・ケア研究会 代表
- ・ELC（エンドオブライフ・ケア）しまね 共同代表
- ・鳥取県理学療法士会地域包括ケアシステム推進部 部員
- ・株式会社 gene 発行 隔月刊誌 訪問リハビリテーション 編集委員
- ・一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会
 エンドオブライフ・ケア援助者養成基礎講座 修了
 平成 29 年 10 月 認定援助士 認定
 平成 30 年 1 月 ファシリテーター認定
- ・著書 「終末期理学療法の実践」（第 4 章施設ケアにおける終末期理学療法）文光堂
 「地域理学療法にこだわる」（第 9 章ターミナル期を演出する）文光堂
- ・講師 認知症を抱える方へのリハビリテーションとケア、終末期リハビリテーション、
 地域包括ケアシステム 訪問リハビリテーション などのテーマで講師多数。
- ・FB <https://www.facebook.com/osamu.kobayasi.3>
(メッセージを添えていただけましたら幸いです)

島根生活支援リハビリテーション・ケア研究会

FB <https://www.facebook.com/shimane.seikatucare/>

ブログ <http://blog.goo.ne.jp/reha-care>

(悪天候などで開催ができない場合、研究会 FB で告知いたします)

問い合わせ先：〒690-0015 島根県松江市上乃木 7-1-28 厚生センター晴雲

藤間泰広

TEL 0852-24-4875 (厚生センター総務課)